



みちしるべ

緑区民生委員児童委員協議会

第71号

-発行-
緑区民生委員児童委員協議会
機関誌編集委員会
発行責任者 会長 松浦 正義
横浜市緑区寺山町 118 番地
930-2328

会長退任にあたって



令和元年12月に横塚会長の後任としてご推薦を受け、緑区民生委員児童委員協議会会長を引き受けることになりました。

令和2年1月になるとコロナ感染症が広まり、民生委員活動もコロナ禍では、制約を受け今までと違う活動になりました。令和5年5月にコロナは、5類感染症になり少しずつコロナ前に戻ってくるようになりました。

近年異常気象による高温や大水害など今まで経験したことのない災害が起きています。民生委員活動は、東日本大震災を教訓に、自分の命を第一に考えさらに家族を守ることが徹底されてきています。私は、今年で民生委員を引退しますが引き続き民生委員をされる皆様は、このことを決して忘れることなく活動してください。

最後に私が長く会長を務めてこられたのも各地区の民生委員・児童委員、区役所、ケアプラザ、社会福祉協議会、皆様のお陰とっております。ありがとうございました。 緑区民生委員児童委員協議会会長 松浦 正義

施設見学研修に参加して

10月5日(日)コロナ禍を経て、数年ぶりに大型バスを利用し施設見学研修が行われました。

研修内容は、東京臨海広域防災公園「そなエリア東京」での防災体験と豊洲市場の視察でした。

「そなエリア東京」では、タブレットを使用し「地震発生後72時間の生存力をつける体験ツアー」に参加しました。防災クイズに答えながらの避難場所への移動は、大規模災害の時、地域がどのように連携し、その中で民生委員・児童委員がどのような役割を担うことができるのかを考えるきっかけとなりました。

「防災学習ゾーン」の見学では、一人ひとりが必要なものを備えておくこと、地域が備えておくことなどの情報を得る機会となりました。都市部の高層ビルが立ち並ぶ中での大規模災害についても、考える機会となりました。

「つきじ植村」での昼食や「豊洲千客万来」の視察は、

民生委員・児童委員同士の交流ができました。

それぞれの地域が「いざ!」という時に、どう連携し「命を守る」かを改めて考えていくきっかけとなった1日でした。

新治西部地区 石川 眞由美



わたしの地区の民生委員

地域で活動されている民生委員さんに、委員になったきっかけや日頃の活動についてお聞きしました。

Q 民生委員を経験して感じたことは？

A 民生委員を受けたきっかけは、適任者がいないという事情から受けた形ですが、活動しているうちに、数々の困難があり、こんな筈では無かったと、思うことが多くありました。

守秘義務という事が重く感じられ、家族に協力を求めたくてもなかなか相談し辛く、思っていたような活動ができませんでした。家族の協力の元でなら、もう少し違った活動ができたかなと思い、今後の民生委員の在り方を考える必要がある、と感じています。

自治会役員とも兼任しなければならない等、地域の高齢化による民生委員の委嘱の難しさも、今後増えていくと思われまます。これは民生委員だけではなく、自治会の存続さえ危うくなる等高齢化という大きな問題が間近に迫っている気がします。

今後は、地域の高齢化等の状況に配慮し、自治体の考え方を見直していかなければ、地域団体の存続自体が危ういと感じています。

行政には、市営住宅の高齢化を考慮し、若年者の増加につながるような政策をお願いして、感想に代えさせていただきます。

十日市場ヒルタウン地区 三好 一明



Q 民生委員になろうと思ったきっかけは？

A 自治会長を務めていた際、前任の民生委員の方が定年間近になり、後任を探していたもののなかなか見つからない状況でした。民生委員は社会のセーフティネットの一つと考えており、地域に貢献できる役割だと感じたため、自ら引き受けることにしました。担当地区では大きな問題が発生することがほとんどなく、時間の調整が可能だと判断したことも理由の一つです。

Q 民生委員になってよかったことはなんですか？

A 霧が丘地区で知り合った民生委員の皆さんは、奉仕の精神を持ち、忙しい中でも協力しながら活動されています。そうした環境の中で、これまでの生活では知る機会がなかった地域の福祉の取り組みについて学び、さまざまな気づきを得ることができています。

霧が丘地区 湊 進吾

Q 民生委員になろうと思ったきっかけは？

A 私が民生委員になろうとしたきっかけは、前任者だった自治会長に強く勧誘されたことです。偶然ですが、母が退職後に民生委員の活動を始めて、大変な役目と知っていたので、「月曜から金曜まで東京でフルタイムの仕事をしているので無理です。」と丁重にお断りしましたが、「できる範囲で活動すればいいのでまったく問題ありません。」と言われたのでお引き受けしました。もうすぐ3期目になります。実際のご相談を受けたことはありませんが、そうなった際には、私が先輩の民生委員やケアプラザ、社協の方々に相談してつないでいくつもりです。住んでいる地域に顔見知りの方が皆無だった私でしたが、地域内のシニアクラブの活動に参加したり、社協のイベントのお手伝いをさせていただいたり、これからも少しずつできることを増やしていきたいと思ひます。

長津田地区 大野 ゆかり



三保ミニデイの様子 (三保地区提供)

緑区民生委員はこれからも、「地域の身近な相談相手」として活動していきます。引き続き地域の皆様の御理解と御協力をどうぞよろしくお願いいたします。



主任児童委員活動報告

鴨居地区は2つの小学校と2つの中学校がある、子どもの多い地域です。

代々鴨居に住んでいらっしゃる方も多い一方、転入も多く、地縁のない若い世帯が増えている実態もあります。鴨居地区主任児童委員は、そういった世帯の孤立を防ぐ為、日々活動を行っています。

具体的には、こんにちは赤ちゃん訪問員、子育てサークルやイベントのスタッフ、保育園第三者委員、小中学校の学校運営協議会、小中学校でのボランティア活動、地域こども食堂の運営スタッフ等です。

様々な活動の中で、子育て世帯や子ども達との交流を深め、地域の身近な相談役として知っていただけるよう努めています。

鴨居地区は春のレクリエーションや盆踊り大会、鴨居福祉まつりなど、子どもが参加できるイベントが多く、活発な地域です。私たちもスタッフとしてイベントに参加する事で、知り合いが増え、活動を通して新しい発見がある事もとても楽しく魅力と感じています。

鴨居地区主任児童委員 横田 豊美・古屋 陽子



こども食堂で提供したお弁当

地区だより 東本郷地区

東本郷地区は少子高齢化が進行し高齢化率が約30%となり、小学校の児童数は15年前から半減しています。民生委員児童委員は御食事会やミニディ・サービスなどの高齢者を対象としたボランティア活動や朝ごはんを食べる会、よりみち学習広場などの子ども達を対象としたボランティア活動にも参加し、地域の皆さんとつながっています。

一昨年、コロナ感染症が5類に移行したので、お一人暮らしの高齢者の方や高齢者世帯の方を対象に毎年、「東本郷地区高齢者ふれあいのつどい」を開催し、益々巧妙に変化する詐欺被害から身を守るための出前講座の実施、高齢者向け行政サービス等をお伝えしてきました。

みどりのわ・ささえ愛プラン第4期地区別計画推進策定委員会にも参加しています。

健康づくり委員会ではラジオ体操・健康チェックを中心に活動し、高齢者支援委員会では見守りや「ふれあいのつどい」を開

催し、子ども・子育て支援委員会では「朝ごはんを食べる会」など子ども達の居場所づくりを目指しています。

気軽に相談していただけるように地域の皆さんに寄り添い、支援を必要としている方には行政や専門機関とのつなぎ役として、地区社協と手を携え「地域が息づき、みんなが安心・安全を感じ、住んでよかったと思えるまち 東本郷」を推し進めていきたいと思えます。

東本郷地区 小嶋 清美



訃報

東本郷地区民生委員児童委員協議会会長 氣田 百合子様におかれましては、令和7年10月28日に御逝去されました。謹んで御冥福をお祈り申し上げます。





おめでとうございます!



長きにわたる活動の功績により、多くの民生委員・児童委員が表彰されました。(敬称略)

○全国民生委員児童委員連合会会長表彰(令和7年9月4日受賞)

〈永年勤続単位民生委員児童委員協議会役員表彰〉

正木きよ子(新治中部)

〈民生委員・児童委員功労者表彰〉

林部 竹子(東本郷) 丸山 淳子(白山)

野中 文子(新治中部) 澁井まどか(山下)

加藤 健二(新治西部) 加藤 久子(新治西部)

井上 典子(長津田) 本所 敏江(長津田)

佐藤恵美子(長津田)

〈永年勤続民生委員・児童委員表彰〉

長谷川かおり(新治中部) 小山 光子(山下)

渡邊 節子(山下) 中村 逸子(山下)

石川眞由美(新治西部) 栗原みどり(霧が丘)

○横浜市社会福祉協議会会長顕彰(令和7年11月18日受賞)

白川 啓子(三保) 本間あゆみ(三保)

藤井 千佳(霧が丘) 釵持 恵子(長津田)

○横浜市社会福祉功労者市長表彰(令和7年11月18日 受賞)

〈永年勤続・活動功労 35年〉

氣田百合子(東本郷)

〈永年勤続・活動功労 20年〉

白川 啓子(三保) 本間あゆみ(三保)

藤井 千佳(霧が丘) 釵持 恵子(長津田)

〈永年勤続・活動功労 15年〉

小嶋 清美(東本郷) 柳下 美穂(鴨居)

長島 豊子(白山) 戸川 陽子(新治中部)

三浦 文子(山下) 小林 政義(新治西部)

小林 恵(新治西部) 石川 多美(十日市場)

高橋すみゑ(霧が丘) 奈良 陽子(長津田)

前田 實(長津田) 井上 敏正(長津田)

佐藤 英一(長津田)

〈永年勤続・活動功労 10年〉

横田 豊美(鴨居) 鈴木 裕子(竹山)

辻 伸子(三保)



編集後記

3年間いっしょに「みちしるべ」を作った仲間たち

東本郷地区 稲田 義郎

あっという間の3年間でした。委員として他地区の方々と「みちしるべ」編集にかかわれたことは、とても有意義な時間だったと思います。ありがとうございました。

白山地区 穴戸 靖子

民生委員の活動をより多くの方の目に留めていただければ幸いです。微力ながら編集作業に携わることこの3年間は有意義なものとなりました。

山下地区 渡邊 節子

「みちしるべ」編集に参加してもう3年になるのですね。あまり進歩していない自分ですが良い勉強をさせていただきました。皆様に感謝申し上げます。

十日市場ヒルタウン地区 石川 多美

「みちしるべ」編集にかかわらせていただき、色々な事を学ぶ事ができ、楽しかったです。一緒に「みちしるべ」を担当して下さった事務局さんはじめ、他地区の方々、本当にありがとうございました。

鴨居地区 野澤 晴美

「みちしるべ」編集に参加し、文章を書くことの難しさを、改めて実感しました。ありがとうございました。

竹山地区 中村 領子

広報の経験もなく不安に思いながら役を引き受けました。会議に参加することにより他の地区の情報も伺う事ができ、私にとってとても新鮮で有意義な3年間でした。ありがとうございました。

新治中部地区 澤地 逸美

皆様が繋いでこられた「みちしるべ」に携わることができ、活字離れで苦手な編集も、貴重な経験となりました。

三保地区 児嶋 瑞枝

初めての編集委員で戸惑うことも多かったです。他の地区の先輩方と活動することができ、貴重な学びの機会となりました。

新治西部地区 土屋 康子

編集会議では、経験豊富な先輩委員の皆さまから色々勉強させていただきました。ありがとうございました。

霧が丘地区 斎藤 智子

各地区の民生委員の皆さんがそれぞれの実情に合わせて活動を工夫していることを改めて実感した3年間でした。その工夫や成果が「みちしるべ」を通して伝わっていくことを願います。

長津田地区 牧野 幸夫

3年間の編集委員活動の中で改めて読み・書きの勉強になりました。「みちしるべ」の70号・80号そして100号と益々ご発展を望みます。編集委員の皆様、有意義な3年間、ありがとうございました。

